

今週のビルマのニュース 2008年11月28日号【0837号】

今週の主なニュース：民主化活動家らへの判決続く

・今月半ばに始まった多数の市民や僧侶への長期の禁固刑判決言い渡しは今週も続き、これまでに少なくとも150人が刑を宣告された。サイクロン被災者救援活動をして逮捕された人気コメディアンザガナー氏は45年と14年の禁固刑判決を宣告された。判決を受けた人の多くは遠隔地の刑務所に移送され、家族などが食糧や薬を差し入れるのが困難になっている。軍政が2010年に予定している総選挙を前に、反対意見を徹底的に抑え込む姿勢を打ち出したとみられる(27日付イラワディ誌ほか)。

その他：国連総会決議案が委員会を通過、ほか

・国連総会第3委員会(人道問題)は21日、ビルマの人権状況を非難する決議案を賛成多数で採択した。日本など89か国が決議案に賛成、インドや中国など29か国が反対、タイなど63か国が棄権した(22日付毎日新聞、24日付ミジマ)。

・国境なき医師団(MSF)は26日、ビルマでのエイズ治療薬(ARV薬)の深刻な不足を指摘した。MSFによれば、同国にいとされるHIV感染者約24万人のうち7万6000人が緊急にARV薬を必要としているが、実際に入手できる患者は2割未満。軍政の医療保健分野への支出はGDPの0.3%(2007年には国民1人当たり0.7ドル)にすぎず、2008年度のHIV・エイズ関連予算は合計20万ドルだった。MSFは、軍政は天然ガス輸出によりますます大きな収入を得ており、医療保健分野への出資を増やすべきだとした。

ビルマへの政府開発援助(ODA)約束状況など

草の根・人間の安全保障無償資金協力

11月24日 ヤンゴン管区、小学校建設(約824万円)

同 エヤワディー(イラワジ)管区、サイクロンで壊れた僧院付属学校の再建(約841万円)

11月20日 マンダレー管区、病院の医療器材整備(約840万円)

11月18日 シャン州、僧院付属学校の建設(約745万円)

11月17日 カイン(カレン)州、健康センター建設(約353万円)

イベントなど

・アジアと日本のつながりを考える国際セミナー「100人の村 あなたもここに生きています」ヒューライツ大阪ほか主催 秋元由紀がパネルに参加(大阪市阿倍野区民ホール、12月5日14時~)

・ビルマ市民フォーラム例会「初めての方のための『ビルマ入門講座』ビデオ上映と講演 根本敬」(文京シビックセンター、12月6日18時半~)

・世界人権宣言60周年記念・世界人権デー マーチング 呼びかけ団体：在日ビルマ人共同行動実行委員会ほか(宮下公園集合、12月10日14時半~)

・上智大学アジア文化研究所「旅するアジア08」第4回講演会「エネルギーの本当の値段~ビルマ(ミャンマー)の天然ガス開発と人権」講師：秋元由紀(四谷・上智大学、12月12日18時~)

・テラワダ仏教講演会—ミャンマーサイクロン被災者救援活動の現場から その祈りと行動 講師：ティータグー長老(ニャーニッサラ師)*ミャンマーの民芸品や料理の出店、写真展、舞踊、油絵もあり(名古屋市熱田区の本遠寺、12月15日、昼の部13時~・夜の部18時~)

特定非営利活動法人メコン・ウォッチの季刊誌「フォーラム Mekong」、最新号はビルマ特集。

インターネット放送局「アワープラネット TV」によるビルマでのダム開発についての番組。ビルマ情報ネットワークの秋元由紀が解説(映像、16分)。
<http://www.ourplanet-tv.org>

ジェーン・パーキン最新アルバム『冬の子供たち』が発売。アウンサンスーチー氏に捧げる曲「アウンサンスーチー」を収録。

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース(平日毎日更新)
<http://d.hatena.ne.jp/burmainfo/>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org/>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165